

# 給水装置工事検査申請 事前確認チェックリスト

水検番号

R3.4.1～適用

※書類提出前に不備・不足がないか確認してください。確認後は「工事店確認」欄に○・✓等をつけてください。

※このチェックリストは給水装置工事検査申請書に添付してください。

内 容		留意事項等	業者 確認	受付 確認			
工事 写真	着手・完了	工事着手前	工事前の道路全景。舗装切断前に撮影すること				
		工事完了	工事後の道路全景。着手前と同じ構図で撮影すること				
	土 工	舗装掘削	既設舗装盤の厚みが確認できること				
	管布設工	分岐	新設・改造	配水管	管種、口径、出幅(W)、深さ(H)が確認できること		
				①サドル分水栓、割丁字管の取付完了			
				②既設のサドル分水栓、割丁字管又は継手等から30cm以上離隔が確認できること(離隔確認のために「えぐり掘り」はしないこと)			
				③配水管がダクタイル鋳鉄管の場合は、密着コアの挿入前、挿入後を確認できること			
			④防食フィルムの施工完了				
	⑤給水管のオフセットを境界等から計測し、確認できること(新設又は給水管を圧着した場合)						
	⑥サドルから引込位置までの給水管布設状況が確認できること(サドル側から敷地に向かって撮影)						
⑦給水管を圧着した場合は、圧着箇所の補強が確認できること							
撤去	①キャップ又は栓の施工完了						
	②防食フィルムの施工完了						
埋戻工	埋戻	①管上10cmは、タコ等の人力による締め固めが確認できること(状況、完了)					
	表示シート	②埋戻しは20cm間隔で十分転圧し、最終転圧完了が確認できること 布設完了が確認できること					
仮復旧工	路盤工	路盤工の完了(路盤厚が確認できること)					
	仮復旧	①転圧完了(面積が確認できるようスタッフ等をあてること) ②ラインがあれば仮ラインを設置すること					
その他	保安設備	①片側交互通行、通行止等の規制条件が確認できる保安設備設置状況 ②交通整理員の配置状況					
	工事看板	工事看板の設置状況(事前予告看板の設置状況を含む)					
舗装本復旧工事写真	舗装本復旧工	本復旧	下記①～⑤については本復旧が他社発注工事(ガス・下水・乗入等)で行われる場合は不要。 →理由:( )工事で施工。 年 月頃予定。				
			①着手前の全景。仮復旧に対する影響幅が確認できること ②不陸修正の完了 ③プライムコート(タックコート)の完了 ④As合材敷均し、転圧、完了、出来形(面積が確認できるようスタッフ等をあてること) ⑤ライン復旧				
完了写真	メーター廻り	施工	①メーターボックスの据付完了(量水器筐、逆止弁、止水栓等がはっきり確認できること) ②メーターボックスのオフセットを境界から計測し、確認できること				
	検 査	耐圧検査	水圧テスト状況(全景:水圧ポンプとの接続が確認できるように)、計測器のアップ ※制水弁又は止水栓よりメーターまでと、メーター以降の二次側の水栓まで行う				
書類	書類検査	竣工図面・写真	水栓番号シール	水栓番号が確認できること			
			①給水管及びメーターオフセットを工事写真と突合し、計画からの変更がある場合は修正すること。 ②仮復旧、舗装本復旧の寸法・面積を工事写真と突合し、計画からの変更がある場合は修正すること。 ③工事写真に不足がある場合は、その理由を明記すること。				